

生徒指導だより

第1号(在校生版)

令和7年4月7日発行
市川市立大洲中学校
生活指導担当

新年度スタート!!

令和7年度大洲中の歩みがスタートしました。

新2年生のみなさん。みなさんは数日後には新入生を迎えて上級生になります。上級生(先輩)として新入生を迎える準備はできていますか。何もかもが新しい新入生たちは、中学校生活に早く慣れるために、みなさんのことをよく見ているはずですよ。特に部活動などにおいては、最上級生である3年生よりも、2年生の方が下級生と過ごす時間が長くなります。「大洲中の」上級生として、君たちがどのような姿を見せられるか。みなさんの上級生らしさが学校を良い方向に進めていく力になります。

3年生のみなさん。みなさんは最上級生として、日常生活で見本になる(上級生としての正しさを見せる)ことはもちろんですが、様々な行事において「大洲中の」最上級生のすごさを見せつけるという大切な役割があります。良い学校は、上の学年になるほどできることが増え、様々な場面で上級生がそのすごさを見せつけ、「来年(再来年)はあんなふうになりたいな」と思わせるインパクトを残します。みなさんの1学年上の先輩たちはどうだったのでしょうか。「真似したいな」と感じたところ、「自分だったら・・・」と感じたところ、様々だと思います。3年生が卒業までの1年間、「体育祭」、「鶴翔祭」など、様々な場面ですごさを見せつけてくれることを期待しています。

2, 3年生の保護者の皆様、平素は学校の諸活動・指導に対してご協力をいただきありがとうございます。

上級生には、日常生活・行事への取り組みなどにおいて、下級生に「来年はあんなふうに」と思ってもらえることを意識させていきたいと考えております。さらに3年生については、進路選択の年であることを踏まえた上での指導になっていきます。ご協力をお願い致します。

環境が変わって

2年生はクラス替えがありました。新しいチームでのスタートです。新しいクラスに対する第一印象は様々だと思いますが、何となく違和感を感じる人が多いかもしれません。クラス替えすると毎回感じる人、今回初めて感じる人、様々だと思いますが、その感覚、悪いことでも異常なことでもありません。大人でも環境が変われば同じことを感じる人の方が多いです。その違和感、多くの場合は時間が解決してくれるものなのですが、もし不安なこと、心配なことがあったら、担任の先生、学年の先生、カウンセラーの先生など、周りにいる大人に相談してみてください。直接話をするのはちょっと・・・という人は、やりとり帳を活用するのも良いですね。

3年生はクラス替えがありませんが、担任の先生が替わったり、授業の担当の先生が替わる場合があります。今までとは違うやり方に戸惑うことがあるかもしれません。慣れようと意識することも大切なことなのですが、何か壁を感じたら、ぜひ自分の気持ちを周りの大人に発信してください。満足いく結果を常に出せるとは限りませんが、みなさんの心配や不安の多くは、大人と一緒に考えた方が早く解決できる場合が多いです。